

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 9. 3

下水道機構の『新技術情報』 第345号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

9月1日は防災の日でしたね。今朝、機構では防災訓練を実施しました。大地震が発生したことを想定して、7階の事務所から階段を使用して1階駐車場まで避難訓練をしました。折り畳みヘルメットの使用方法や非常袋の中身を点検するなど日頃の備えも確認することができました。また大型の台風が日本列島に接近しています。最新の台風情報を確認の上、どうぞお気を付けてください。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第345号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・「下水処理場のエネルギー自立化」の共同研究者募集について
- ・「エネルギーマネジメントのための監視制御技術」の共同研究者募集について

■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

■Tea Break

- ・秋祭り (技術評価部 残暑でざんしょ! さん からの投稿です)

■まる子のゆいまーる

- ・日本大学生産工学部土木工学科 教授の森田先生の研究室へお邪魔しました♪

■国からの情報

- ・8/31 付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●「下水処理場のエネルギー自立化」の共同研究者募集について

「下水処理場のエネルギー自立化」の共同研究者募集を開始しました。募集締め切りは平成30年10月19日(金)正午です。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2018/08/18c74013779b6ce58b8c638a5a2e3379.pdf>

●「エネルギーマネジメントのための監視制御技術」の共同研究者募集について

「エネルギーマネジメントのための監視制御技術」の共同研究者募集を開始しました。
募集締め切りは平成30年10月19日（金）正午です。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2018/08/5a347a44362acbab085dab0993f07d9d.pdf>

。○○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○○。

○行 事：第373回技術サロン

日 時：平成30年9月13日（木） 16:00～17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：（公財）日本下水道新技術機構 下水道新技術研究所長 加藤裕之

テーマ：「フランスにおける下水道財政制度・官民連携等についての調査報告」

※定員に達したため、募集は締め切りました。

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

●秋祭り（技術評価部 残暑でざんしょ！ さん からの投稿です）

この時期になるとザワザワします。毎年、10月の中旬に行われるだんじり祭りがあり、地元ではその準備が始まります。だんじり祭りと言えば岸和田が有名ですが、大阪では他にもたくさんの地区でだんじりを曳きます。歴史的には、江戸時代から氏神の祭礼での奉納・祝賀として始まったとされていますが、今のだんじり祭りのような形になったのは江戸末期から明治にかけてと言われています。実際、地元のだんじりは明治初期からあったそうで、何度かの修理をしています。装飾（彫り物）は当時のものです。

だんじり祭りは青年団が主体で取り仕切り、道路使用許可の申請や曳行スケジュール、食事の手配などの準備から曳行時の交通整理や他地区との調整まで、もちろん地区全体で協力体制をとって祭り全体を盛り上げます。私も若い時は団長をしましたが、曳行責任者でもあるので事故の無いように終わることだけに全神経を使ってへとへとになったのを思い出します。

そもそも“だんじり”というのは呼び名・当て字で、本来は地車と書きます。地車は大屋根・小屋根からなる二段の屋根があり、彫刻で飾られた櫓（けやき）作りの山車です。地元ではそろそろ太鼓や鐘の音があちらこちらから聞こえてきます。去年は帰れませんでした。今年は2日間の祭りにどっぷり浸れそうです！

。○○。
まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）
。○○。

●日本大学生産工学部土木工学科 教授の森田先生の研究室へお邪魔しました♪
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2018-9-3>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====
下水道ホットインフォメーション（2018.8.31 国からの最新情報です）
送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭
=====
来週から 9 月。
今年は秋鮭が豊漁の見込とニュースで見ました。
早く涼しくなって食欲の秋到来を期待したいものです。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 平成 31 年度 下水道事業予算の概算要求概要について（下水道事業課）
- マンホールカード第 9 弾 発行地方公共団体募集のお知らせ（GKP）
- 【水じゅんかんフェア】親子で楽しめるイベントを開催します（佐賀県）

=====
○平成 31 年度 下水道事業予算の概算要求概要について（下水道事業課）
平成 31 年度の国の予算に関する概算要求がまとまりました。
下水道事業予算に関する概算要求の概要は以下の通りです。

【予算規模】

下水道事業費補助等は、6,451 百万円（前年度比 1.20）、
下水道関係を含む社会資本総合整備（社総交、防交）は、
2,409,463 百万円（同 1.20）の要求となっています。

【新規事項等】

(1) 下水道浸水被害軽減総合事業の拡充

近年の浸水被害の増加に対し、ハード・ソフトを組み合わせたきめ細かな浸水対策を推進するため、「下水道浸水被害軽減総合事業」の地区要件の緩和等を行う。

(2) 下水道総合地震対策事業の拡充

災害時における社会経済活動への影響を軽減するため、「重要物流道路及びその代替・補完路」下の管渠や水管橋等の耐震化を「下水道総合地震対策事業」の対象に追加する。

(3) 下水道広域化推進総合事業の拡充

下水道事業の広域化・共同化を推進するため、複数の下水道管理者が、広域化に伴い必要となるシステムを共同で整備する経費を支援する。

(4) 合流式下水道緊急改善事業の延伸

平成 35 年度に下水道法施行令の期限を迎える都市の合流式下水道の改善対策を確実に完了させるため、平成 30 年度末で期限を迎える「合流式下水道緊急改善事業」を延伸する。

○マンホールカード第9弾 発行地方公共団体募集のお知らせ (GKP)

GKP では、好評をいただいているマンホールカードについて、第9弾の発行を希望する地方公共団体を募集します。

募集の概要については GKP ホームページをご確認ください。

<http://www.gk-p.jp/activity/mc/mc-koubo/>

▼第9弾の概要

・登録予定カード：60 種類程度

(予定数を超える申請があった場合は抽選を行います)

・発行時期：平成 30 年 12 月中旬予定

・登録申請の数：1 地方公共団体あたり 1 種類

(複数の流域下水道を実施している都道府県にあっても、
1 地方公共団体として扱います)

・登録申請期間

平成 30 年 9 月 18 日 (火) ~ 9 月 21 日 (金) 17 時厳守

○【水じゅんかんフェア】親子で楽しめるイベントを開催します (佐賀県)

佐賀県では、生活に欠かせない水の大切さや水環境について、みんなで考え楽しく学べるイベント「水じゅんかんフェア~守ろう! さがん水~」を開催しています。

第2弾として、9月10日の「下水道の日」にちなみ、親子で楽しめるイベントを開催します。この機会に下水道の役割を学び、みんなでさがん水を守りましょう!

■日時 平成 30 年 9 月 8 日 (土) ~ 10 日 (月) 11 時 ~ 16 時

■場所 ころざしのもり 佐賀県立図書館南広場（佐賀市城内2-1-41）

■内容

- ・じゅんかん育ちの販売（土日のみ）
- ・ミニ水槽を使って水処理実演
- ・顕微鏡で微生物観察
- ・ペットボトル顕微鏡づくり
- ・マンホールの実物展示
- ・下水道の役割のパネル展示 など

詳しくはこちらをご参照ください↓

<https://www.pref.saga.lg.jp/kiiji00363233/index.html>

=====

【参考情報】

◆田辺市街地に下水道を 水環境学習会で指摘 〈8/27 紀伊民報〉

<http://www.agara.co.jp/news/daily/?i=357235>

◆水害対策 必要性を理解 県庁でハザードマップ説明会 〈8/29 上毛新聞〉

<https://www.jomo-news.co.jp/news/gunma/society/75751>

◆【浸水リスク対策】「T-Flood Analyzer」に新機能！ CAD/BIM データで避難経路と所要時間を算出 〈8/30 建設通信新聞〉

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/231161>

◆【下水道促進週間】デザインマンホール蓋の実物約40枚が一堂に！ 茨城県がイベント9/4-10@茨城県庁舎 〈8/30 建設通信新聞〉

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/231160>

◆老朽化する上下水道、直面する財政難 オラクルのクラウド型アナリティクスツールで水道事業への課題に取り組む 〈8/30 IT media〉

<http://www.itmedia.co.jp/news/articles/1808/27/news007.html>

◆佐世保市、マンホールカード配布 九十九島とカモメをデザイン くっけん広場で無料 [長崎県] 〈8/31 西日本新聞〉

<https://www.nishinippon.co.jp/nnp/nagasaki/article/445675/>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20180419/index.html>

